

東京都立大学理学部生命科学科について

東京都立大学 理学部 生命科学科

生命科学科では実験と自主研究を通じて、遺伝学、植物系統分類学、神経生物学、環境微生物学や動物生態学など幅広い分野の研究に取り組んでいます。

[教育の特徴]

- ✓ 実験や野外・臨海などの実習が約半分を占める体験重視のカリキュラム
- ✓ 国際的に活躍するための研究コミュニケーション技術、バイオインフォマティクスの教育等に注力
- ✓ 卒業に必要な 124 単位のすべてを英語の授業で履修可能

[高い研究力]

- ✓ 平成の約 30 年間（1989 年-2019 年）に日本で発表された論文で最も引用された論文の筆頭著者である田村浩一郎教授
- ✓ EurekaAlert!（世界最大規模の科学ニュースリリース配信サイト）で、2020 年中に配信されたニュースのうち、国内研究者で唯一年間閲覧数トップ 10 に入った安藤香奈絵准教授

[特徴的な研究施設]

- ✓ 日本の植物学の父と呼ばれる牧野富太郎博士が収集した標本など約 50 万点にのぼる植物標本を所蔵する牧野標本館
- ✓ 世界的に貴重な自然環境を持つ小笠原諸島の研究の拠点となる小笠原研究施設

求める学生像（アドミッションポリシーより）

- I 生物が大好きで、実験・観察・研究をしたい人
- II 生命科学を通じて、研究する力、企画力、実行力を身につけたい人
- III 英語力も高めて、国際的に活躍したいと思っている人



授業の様子



牧野標本館の植物標本



紹介動画

(参考) 生命科学科の紹介動画は「都立大 Channel (YouTube)」にて公開しています。上記 QR コードからご覧いただけます。